

平成30年度（公社）東京都リサイクル事業協会 集団回収・資源リサイクル団体表彰 受賞団体について

報
告

当会では、資源リサイクルの促進に多大な貢献等をされている集団回収団体や市民団体の皆さまに対しまして表彰を行っています。この度、平成30年度の団体を決定し、平成31年2月12日（於：ホテルメトロポリタンエドモント）に表彰式を開催しました。

■受賞団体（敬称略）

●資源リサイクル関連団体

ごみ・環境ビジョン21

（代表 田浪政博）

●集団回収団体

立川市錦町五丁目親和会

（会長 小川喜良）



左より当会栗原理事長、田浪代表、小川会長、江川ごみ環境ビジョン21副代表

■表彰基準

【資源リサイクル関連団体】

- ・原則として団体が発足して10年経過していること
- ・団体又は構成員において、資源の回収、利用の促進に寄与する諸活動が行われており、社会的貢献が認められること。
- ・団体の構成員の数は、原則として10人（企業）以上であること。

【集団回収団体】

集団回収を過去5年以上、年間4回以上継続して実施かつ下記資源品目いずれか1つの年間回収量実績を上回っている団体であって、資源回収に顕著な実績をあげ今後も継続して実施すると見込まれる団体とする。

＜資源回収実績（年間回収量）＞

・古紙 50トン/古繊維 5トン/スチール缶 アルミ缶 5トン/あきびん 5トン

＜資源回収に顕著な実績をあげている評価項目＞

・団体構成員の協力度・集団回収の実施方法（独創性、将来性等） 他

受賞団体の概要

■ごみ・環境ビジョン21

●発足年月:平成10年 ●会員 個人会員 115人 団体会員 5団体 賛助会員1団体

●活動の特徴と概況:

「ごみに関する情報を収集、発信する」、「『ごみから変える』の目標に向けて、具体的なアクションを組み立てる」、「ごみ・環境に関わる団体、グループ、個人との交流及び共同活動を行う」、「活動を展開するにあたっては、市民サイドのみでなく、行政、事業者にも働きかける」を活動方針として、循環型社会づくり、持続可能なライフスタイルの定着に向け、調査研究、普及啓発、環境教育、講師派遣等の事業を実施され、都内全域のリサイクルの普及促進に多大な貢献をされてきている。

主な活動実績(H30年12月現在)

- ・情報誌「ごみつと・SUN」の発行(年6回)〈これまで129回発行〉
- ・ごみ大学セミナーの開催(年2回)〈H18～ 22回開催〉
- ・生ごみリサイクル交流集会in多摩開催(年1回)〈これまで 10回開催〉
- ・ごみ処理施設など見学会の開催(適宜)〈これまで5回開催〉
- ・講師派遣等〈これまで34回〉
- ・出版物発行〈36点発行〉
- ・ホームページやフェイスブック、メールニュースでの情報発信



■立川市錦町五丁目親和会

●参加世帯数:約560世帯

●活動開始時期:昭和56年～

●回収対象品目:古紙・古繊維・アルミ缶

●回収頻度:1回/月

●回収方法・工夫等

- ・町会担当者による回収→一時集積所
- ・回収当日朝、広報車にて出し忘れ防止の周知に工夫。
- ・町会担当者が回収し、一時集積にて仕分け、粗選別も実施。
- ・町会会員以外にも参加を呼びかけている。

回収量推移(過去5年間)

